

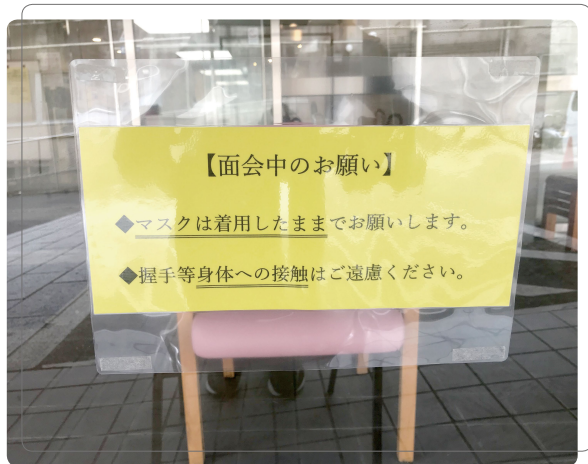


コロナ禍の

介護老人  
保健施設

# 紫雲苑の取り組み

事務長 武藤 章



新型コロナウイルス感染者増加に伴い令和2年2月24日に厚  
労省より面会制限の通知が発出され、当施設も2月25日よりこ  
入所者への面会制限が始まりました。これまで1日10組以上の  
面会があり、面会制限が長期化した場合のご入所者・ご家族へ  
の影響が懸念されましたので、**タブレット端末を使用した「LINEビデオ通話」の準備を整え、4月21日より運用を開始**  
**しました。**タブレットの機能だけではうまく会話ができない方も  
あり、マイク・スピーカーも増設し、これまで延べ100回近  
く活用頂いております。

また、**対面での面会も大型  
アクリル衝立を製作し、6月  
12日より「屋外で双方マスク  
着用の上アクリル衝立を挟ん  
で5分間」という形で再開し  
ました。**夏場は暑さ対策とし  
てスポットクーラーを設置し  
ましたが、クーラーの音が大  
きく会話がしづらいというお  
声もあり、行事等で使用して  
いたスピーカーとマイクを準  
備し、対応させて頂きました。  
(今年には新型コロナウイルス  
感染症とインフルエンザの同  
時流行が懸念されますので、  
通所リハビリでは、ご利用  
者の席が一定の距離が保てる  
よう、定員数を減らし、また、

LINEビデオ通話・対面  
面会共に、耳が遠く聞き取り  
にくいご入所者もおられます  
ので、前もって伝えること  
を紙に印刷しご準備頂いたり、  
ホワイトボードで筆談頂くな  
ど、ご家族にも大変ご協力い  
ただいております。

また、対面での面会も大型  
アクリル衝立を製作し、6月  
12日より「屋外で双方マスク  
着用の上アクリル衝立を挟ん  
で5分間」という形で再開し  
ました。夏場は暑さ対策とし  
てスポットクーラーを設置し  
ましたが、クーラーの音が大  
きく会話がしづらいというお  
声もあり、行事等で使用して  
いたスピーカーとマイクを準  
備し、対応させて頂きました。  
(今年には新型コロナウイルス  
感染症とインフルエンザの同  
時流行が懸念されますので、